

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

ミッション・ビジョン

「食」は「人」。食産業の発展には人がもっとも大事である、という事業の原点に立ち返り、食産業全体へ事業領域を広げる。

2 中長期の経営戦略

1. 教育体制の強化

既存社員のスキルアップを通じた労働生産性向上と、新人事制度による等級・評価・報酬の刷新

3. オフライン施策の展開

求人企業求職者を集めた合同説明会の複数回開催により、オンラインではリーチしにくい層への直接アプローチを強化

2. スカウトサービスのグロース

2024年4月にリニューアルしたダイレクトオファーを軸に、顧客目線のサービス開発と提供

4. IT基盤の構築

既存事業の収益性拡大と業務生産性向上を実現。サイト内回遊と応募アクション最大化の基盤整備完了

3 対処すべき課題

① 飲食業界市場の再定義

- 継続的なマーケット調査と労働人口予測を踏まえた多様なニーズ探索
- 従来の人材紹介・求人広告の枠を超えた顧客課題の発掘

② 既存事業の収益性改善

- 有効求人倍率の下降傾向に対応し、採用ミスマッチ防止が重要課題
- 労働コストの上昇と市場構造の変化への対応が必要
- 刷新されたシステム基盤と求職者集客の組み合わせによる高付加価値サービス開発

③ 求職者集客と人材確保

- オンラインプロモーション・SEO・アフィリエイト等による登録者数最大化
- SNS等を含めたコンタクト手法の多様化推進
- ミッション・ビジョンに共感する高い専門性と挑戦意欲を持つ人材の獲得と育成

面接で使えるポイント

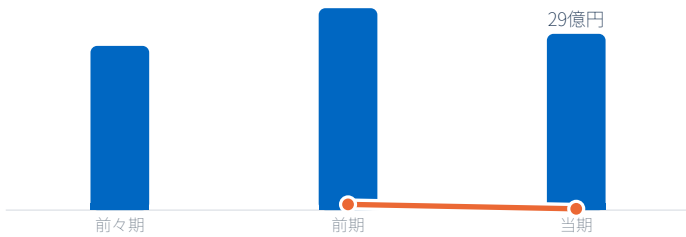
- 創業20周年を迎える2024年に新たなミッション・ビジョンを制定。食産業全体への事業拡大を目指す方向性に共感できるか
- 2025年12月より導入する新人事制度では、成果だけでなくミッション貢献度を公正に測る評価制度が特徴。
- SaaSプロダクトや事業再生領域など、新規事業開発に積極投資。

クックビズ株式会社

サービス業 | グロース（内国株式） | 決算期 11月末日 | ...

証券コード 6558

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
29億円

営業利益率
▲13.1%

財務健康度
16点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 31.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
580万円

サービス業内 277位/524社

平均年齢
37.2歳

サービス業内 310位/527社

平均勤続
5.8年

サービス業内 299位/527社

女性管理職
23.0%

サービス業内 149位/371社

男性育休
50.0%

サービス業内 240位/311社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

クックビズ株式会社 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyو-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

